



学校だより

我慢 笑顔
努力する力

令和3年 9月8日

長崎市立三和中学校

校長 岩永聡輔

感染症蔓延防止

新型コロナウイルス感染症がなかなか収まらない状況です。9月のPTAの草刈り作業や地域学校保健委員会（メディア安全講習会）、11月の楽しもう会も今年度は中止とします。学校の活動では様々な感染症対策を講じていますが完全にウイルスをなくすということは難しいので、それぞれが感染症対策を意識して行動することが求められます。

現在、国を挙げてGIGAスクール構想を推進しています。長崎市でも一人一台の端末が整備されています。回線の状況等はまだまだ十分とは言えず、完全に整備が終わったわけではありませんが、「密」を避けるための学習の道具としても有効に使っていきたいと考えています。なお、端末は高価ではありますが、故意の破損・紛失以外、故障・運搬等の際の意図せぬ破損等は、市の教育委員会が対応します。安心して使ってください。もちろん、大切に扱うことが基本です。

8月末の3年生の修学旅行は、雨にも遭わず何とか実施できました。市内の中学校では、日程の関係で中止せざるを得なかったところもあります。三和中では短縮版ではありましたが何とか実施できました。大変ご心配をおかけしましたが、参加した生徒は、短い時間を有効に使い楽しく活動していました。



高校受験について

・・・お知らせ・・・

3年生では目前の問題、まだまだと思っている1・2年にもすぐにやってきます。自分の意志・自分の学力・家庭の状況等をしっかり考え、進路を決めていかなければなりません。進路の条件の中には、自分の努力で解決できるものもあります。少なくとも、自分で解決できる条件で後悔することがないように、しっかりと勉強し、生活を送ってほしいと思います。

さて、生徒の「自分の意志」を大切にするために、長崎県の中学校は、高等学校に、生徒及び保護者との接触が度を越さないようお願いしているところです。特にスポーツ等で、中学生が個人的に高校の部活動に参加することを制限しています。自分の取り組んでいる競技を続け「高校で活躍したい」と思っている生徒も多いと思います。周囲からの声も聞こえるかもしれませんが、まずは、「自分の意志」をしっかり持って、実現できるように日々の中学校生活から見直してみませんか。

教育実習

三和中では、2学期に入り、三和地区出身の2名の大学生が教育実習を行っています。例年と異なり、実習を行う前の段階から日々の健康管理にも気を配り、ワクチン接種を済ませてからの実習参加となっています。私たち三和中職員も、同じ道を志す若者が三和地区から出ていることを嬉しく思っています。2名の大学生が、今後、教員になり活躍してくれることを期待します。保護者・地域の皆様も、同様に応援していただければ幸いです。



校長より

私自身、「校長が感染すると大変な迷惑をかける」という思いで、「密」を避けての行動を心がけていますが、今の長崎県の感染状況では、「それでも感染するかもしれない」と考えています。もしもの時は、感染を広げない行動が大切です。風邪のような症状が出た場合は出席（大人は出勤）しないことが原則です。今後とも体調管理と健康観察表の提出をお願いします。

理科のおじさんが「密」を避けるのは、当然「山か海」です。時々、気晴らしに「山・海」に逃避しています。（もちろん「遭難」しないように）皆さんも、感染症対策のしっかりした「健全な気晴らし」の方法を持っていると、精神衛生的にも良いと思います。何か見つけてみては・・・。その前に、しっかり学習することが基本ですよ。

8月は雨が多かったのですが、天気の良い日には山や海に出かけました。先日、ある山で、2頭のアナグマに出会いました。

